



2022年12月7日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

内房線 ^{ふとみ}太海駅が生まれ変わります

- 東日本旅客鉄道株式会社千葉支社では、内房線 太海駅の駅舎建替工事を2022年3月より行ってきました。
- このたび、2022年12月14日（水）より新駅舎の使用開始が決定しましたので、お知らせいたします。

1. 新駅舎概要

- 所在地：千葉県鴨川市太海2035
- 構造：木造地上1階建
- 建築面積：62.12㎡
- 延床面積：23.18㎡
- 設計会社：株式会社JR東日本建築設計
- 施工会社：東鉄工業株式会社



新駅舎 外観（駅前広場側）

2. 使用開始日

- 2022年12月14日（水）

3. 施設概要

○ コンセプト

- ・駅から海を眺められる環境を活かし、自然を感じ取ることができる駅としています。電車をお待ちいただきながら、駅前広場側からは海を、待合室側からは山を眺めることができます。

○ 環境配慮

- ・構造体に木材を採用することで、潮風による塩害に強い駅としています。
- ・壁材にも木材を使用し、炭素固定の量を増やし、環境負荷を削減しています。
- ・周辺の風を取り込み、風が抜けやすい駅形状とすることで、待合室等の温熱環境を改善しています。

○ 新たな取り組み

- ・新駅舎のベンチは、(公社)土木学会・東京大学・會澤高圧コンクリート(株)と連携し、最新の技術を用い、コンクリート3Dプリンタで製作しています。



新駅舎 内観（待合室）

4. その他

- ・工事進捗の事情により、使用開始日が延期となる可能性があります。
- ・新駅舎使用開始後も、2023年1月ごろまで工事を行います。